

案内

John Wesley 回心記念日(5月24日)

青山学院がその伝統に連なっているメソジスト教会の創始者、ジョン・ウェスレー(1703~1791)は、1738年5月24日の夕方、ロンドンのアルダースゲートでのキリスト者の集会に出席しました。そこで、彼は、宗教改革者ルターの『ローマの信徒への手紙の序文』の朗読を聞いているうちに、自分の罪がイエス・キリストの十字架の犠牲とあわれみによって取り去られたことを確信しました。これが「私の心は不思議に温められた」と述懐する回心体験です。以後、ウェスレーは、力強く伝道し、メソジスト教会は、全世界に発展していくこととなります。

前期チャペル・ウィーク

各方面で活躍されている著名なクリスチャンの方をお招きして礼拝でお話をさせていただく1週間です。礼拝時間も通常より10分延長して実施します。是非ご出席ください。

青山キャンパス(月~金 10時25分~11時5分)

- 5月25日(月) 大住 雄一(東京神学大学教授)
- 26日(火) チャールズ・マクジルトン(セカンド・ハーベスト理事長)
- 27日(水) 梅津 光弘(慶應義塾大学准教授)
- 28日(木) 菅原 哲男(光の子どもの家施設長)
- 29日(金) MARICO(ゴスペルシンガー)

夕礼拝(通常の礼拝)(火 18時~18時30分)

- 5月26日(火) 森島 豊(大学宗教主任)

相模原キャンパス(月~金 10時25分~11時5分)

- 5月25日(月) 宮本 和武(バット博士記念ホーム園長)
- 26日(火) 柴園 香(フルート奏者)
- 27日(水) 安積 力也(基督教独立学園高校前校長)
- 28日(木) 桃井 和馬(写真家)
- 29日(金) 向谷地宣明(コミュニティホーム「べてぶくろ」主催)

青山スタンダード科目「キリスト教理解関連科目」特別講座

バハ・コレギウム・ジャパン レクチャー・コンサート

日時 6月5日(金) 開演 18時30分

場所 青山キャンパス 青山学院講堂

* 学生・教職員チケット(1人1枚限り)は各キャンパス宗教センターにて無料で配布中。

青山学院大学礼拝週報

2015. 5. 18.

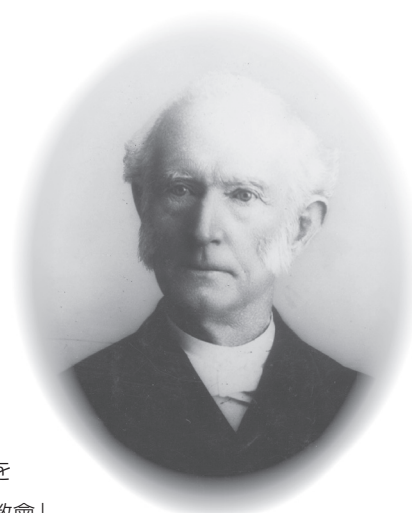
復活節第7週

No. 7

青山学院の歩み [6]

初代院長 **ロバート・サミュエル・マクレイ**
(Robert Samuel Maclay)

学院本部の正面に向かって左側に、マクレイ博士のレリーフ像がたっています。マクレイは米国ペンシルバニア州の出身で、1873(明治6)年6月にメソジスト監督教会日本伝道総理として来日、祈りと熱意と忍耐をもって人々の心を動かし、多くの日本人を信仰に導きました。一方1879(明治12)年、横浜の港を見下ろす高台に「美會神学校」を設立し(「美會」とは、「Methodist Episcopal 教會」の最初の〈M(美)〉と最後の〈會〉をとったものです)、1882(明治15)年には米国の知友に日本におけるキリスト教教育の重要性を訴え、巨額の献金を募って学院の現在の土地を購入し、当時築地にあった東京英学校と美會神学校を合併して東京英和学校を開きました。これが青山学院の源流の一つで、その初代院長に選ばれたのがマクレイ博士です。



今年度の主題聖句

主に望みをおく人は新たな力を得
鷲のように翼を張って上る。
走っても弱ることなく、歩いても疲れない。
(イザヤ書 第40章31節)